

令和5年  
11月10日  
(金)

# 「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラム 開催!

会場：深谷市民文化会館  
大ホール

今年度  
来場者数  
1677人

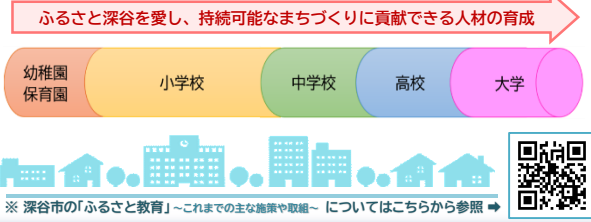
ふるさととは私たちの大切な場所です。  
このふるさと、わたしたちの深谷がいつまでも活気があり元気で心豊かに暮らせる場所としてあり続けることをみんなが願っています。  
そして、子供たちには、このふるさとで育ち、ふるさとで学び、たくましく心豊かな大人になり、ふるさと深谷の将来を担ってほしいと強く願っています。  
そのため、深谷市では、ふるさとに目を向け、そのよさを知り、「いつまでも住み続けたいまち」として深谷を大切に思う気持ちをもち続けるための「ふるさと教育」を推進しています。  
この度、これまでに市内各学校等で取り組まれてきた「ふるさと教育」の実践や、学びの成果を共有し合い、今後の「ふるさと教育」が一層充実した学びの時間になることを願い、フォーラムを開催しました。◎テレ玉

## 「ふるさと ふかや・渋沢学」 ～ふるさとを愛し、夢をもち、志高く生きる大人への学び～

深谷市では、郷土の偉人・渋沢栄一翁の「立志と忠恕」の精神を育み、「持続可能なまちづくり」に貢献できる人材を育成するため、市内の幼・保・小・中・高・大の各園・各学校が、地域の関係団体や機関等と連携・協働し、豊富な教育資源を活用して、発達段階に応じた「ふるさと ふかや・渋沢学」を推進しています。

「ふるさと ふかや・渋沢学」推進会議 市内幼稚園(1名)、保育園(1名)、小学校(2名)、中学校(2名)、特別支援学校(1名)、高等学校(5名)、大学(2名)、深谷市教育委員会、学校運営協議会、PTA連合会、自治会連合会、公民館、商工会議所、商工会、青年会議所 等

## 今求められている新しい教育！ 持続可能な地域社会の創り手を育成！



## 「ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる大人」

- (1) 郷土の偉人、渋沢栄一翁を **語れる** ようになる
  - (2) 夢と学びのふるさと深谷の **よさを知り、好き** になる
  - (3) 夢と学びのふるさと深谷に **誇り** を持ち、よさを **発信** していく
  - (4) 夢と学びのふるさと **深谷をよりよく** していく
- 栄一翁の精神を生かせる人に  
①知る ②好き(ふるさと教育) ④発信 ③誇り  
持続可能な深谷市を創る人に

## 「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラム

郷土の偉人・渋沢栄一翁の「立志と忠恕」の精神を育み、持続可能な地域社会を創造していく実践力を身に付けた心豊かな人材を育成するために！

### Forum Part 1 午前の部 「ふるさと教育」推進校による成果発表

～小学生が、自らの言葉で「ふるさと ふかや」を語る～

1 開会行事

※ オープニング・セレモニー  
● 深谷小学校鼓笛隊の演奏・開会宣言

① 主催者あいさつ  
② フォーラムの趣旨説明

1日のフォーラムが華やかにスタート!

ふっかちゃんとしげただくんも応援に駆けつけてくれました!

### 2 深谷小学校の発表

① 渋沢栄一翁の精神「立志」と「忠恕」を育む  
● 忠恕：「福祉」思いやりの心を育む取組  
● 立志：「10歳を祝う会」で将来の夢を発表

② 発見・発信 深谷の魅力!!  
● 深谷ねぎの栽培や販売について  
● 下仁田小学校との「ねぎ王国リモート交流」

③ 英語でのふるさと教育  
● 5年「I love my town」 6年「Welcome to Fukaya!」  
● 修学旅行で外国人観光客に深谷の魅力を発表

### 3 川本南小学校の発表

① 「かわもと郷土館た」の活用  
● 1年生：通学路探検 ● 2年生：町探検  
● 3年生：社会科見学・川本マップづくり  
● 6年生：ふるさと川本ウォークラリー

② 「郷土の偉人 山田重忠公」関連の学習  
● 重忠節の暗唱  
● 横浜市立都岡小学校との「重忠公リモート交流」

③ 地域と協働「田んぼアート」の取組  
● 田んぼアートのデザイン、田植え、稲刈り、地域の方との餅つき体験、収穫感謝祭  
● 若手県 田野畑小学校とのリモート交流

4年生から6年生が、自らの言葉でふるさとを語りました。「ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを創る」をテーマに、地域教材を活用し、地域の人々と協働してきた様々な取組について発表しました。

※ 発表に対する質問や感想など、会場やオンラインで参加した児童同士の意見交流も活発に行われました。

### Exhibition Booth 展示ブース 市内各学校の取組紹介

～各学校の「ふるさと教育」パネル展示や体験型のミニ講座～

#### 「ふるさと教育」のパネル展示

各学校等の「ふるさと教育」の取組を共有し、一層の充実を図るために、パネル展示会や、高校や大学による体験型のミニ講座を開催しました。

#### 体験型のミニ講座等

<展示ブース協力校等>  
○埼玉工業大学 ○東部大学 ○正智深谷高等学校  
○県立深谷はばたき特別支援学校  
○東京成徳大学深谷中学校・高等学校  
○深谷市内幼稚園・保育園 ○深谷市立各小・中学校

### Forum Part 2 午後の部 中学生・高校生・大学生による実践発表・意見交流

～新一万円札の顔 渋沢栄一翁生誕の地 深谷でふるさとの未来を考える～  
「ずっと住み続けたい、学び続けたい深谷ってどんなまちだろう」

4 中学生によるパネルディスカッション

テーマに沿って、大学生がMCとして中学生の議論を進行し、「自分たちにできること」を4箇条にまとめました。

中学生である私たちができる「深谷のまちづくり4箇条」  
● 豊かな環境を守り続けるまちづくりにつとめること  
● 安全・安心なまちづくりにつとめること  
● 深谷市での学びを大切にしていちまちづくりにつとめること  
● 人と人との関わりを深めるまちづくりにつとめること

生徒一人一人が4箇条を心に留め、「ふるさと深谷」に向き合い、具体的な取組につなげていくことが今後の課題です

あ!! こんな課題もあるんだな!

5 高校生による提案発表

埼玉県立深谷商業高校  
渋沢栄一翁の肖像が描かれた新一万円札の紙幣が、来年に発行予定であることから、観光需要が高まると予想し、イベントの開催などをとおして、駅前の活性化を進めるべきと提案しました。

6 閉会行事

① クロージング・セレモニー  
● 幡羅中学校の合唱(2年生)

② 主催者お礼の言葉  
フォーラムを感動的に締めくくりました!

### 参加者からの声 (一部抜粋)

○ 同じ小学4年生が、あれだけの発表をしていてすごいなと思いました。自分も深谷市民なので、栄一翁や「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラムの満足度

○ とても高いレベルの発表が行われていて、あらためて深谷の魅力について再確認すると同時に深谷の課題点も知ることができました。【中学生】

○ 深谷のよさを広く発信する素晴らしいフォーラムでした。どの発表も地域の素晴らしさをわかりやすく発信していたのが印象的でした。他校の取組を、本校にも少しずつ取り入れていきたいと思いました。【教職員】

○ 素晴らしかったです。内容も分かりやすく、子供たちの真剣な眼差しの発表が、特に印象的でした。故郷を思う心が十分に伝わってきました。ありがとうございました。【一般参加者】

「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラム パンフレット 全体版のダウンロードはこちらから

90% ※ 回答者数 3339人 ※ 4件法で、上位2項目(「大満足」「満足」)の割合